

第6回 吾妻公園・化芸術施設整備検討委員会
吾妻公園文化芸術施設基本設計（案）について

NIKKEN

2025.03.11 }

第6回 整備委員会の議題

1) 第5回 整備委員会以降にあがった課題点整理

2) 課題点に対する改善案

建物廻りの駐車場台数と配置

北西側のバリアフリー動線

建物と公園のつながり

3) 基本設計書(案)について

1) 第 5 回 整備委員会以降にあがった課題点整理

令和6年1月29日	第5回 整備検討委員会
2月 1日	住民説明会 (オープンハウス型)
2月 6日	木更津市各課ヒアリング
2月16日	住民説明会 (対面)
2月18日	住民説明会 (web)

課題事項整理

第5回整備検討委員会 (1/29)

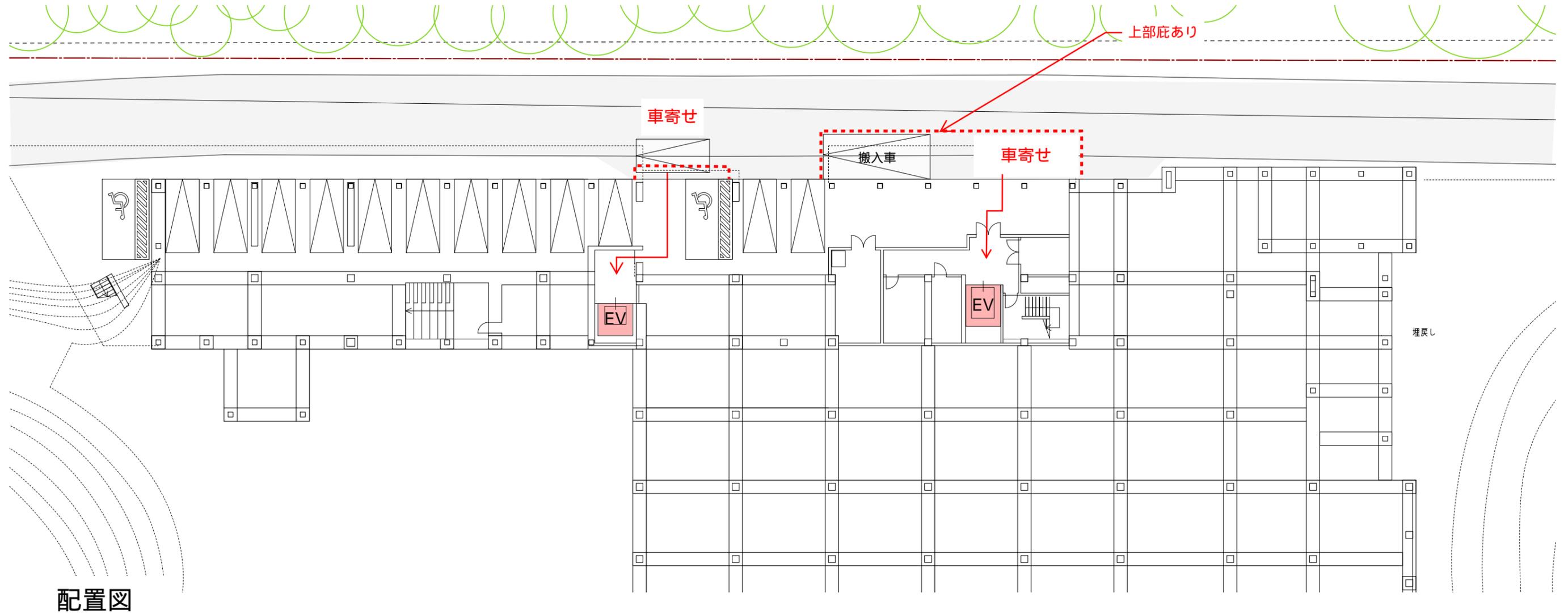
大項目	指摘
共通	施設と公園が分かれて見える。一体として感じられるようにしてほしい。
共通	市民の日常的な居場所となるようにしてほしい。
駐車場	建物下の駐車場の台数が少ない。
施設共通	東側のファサードについては方針はよいがもう少し具体の検討を重ねていただきたい。

2) 課題点に対する改善案

建物廻りの駐車場台数と配置

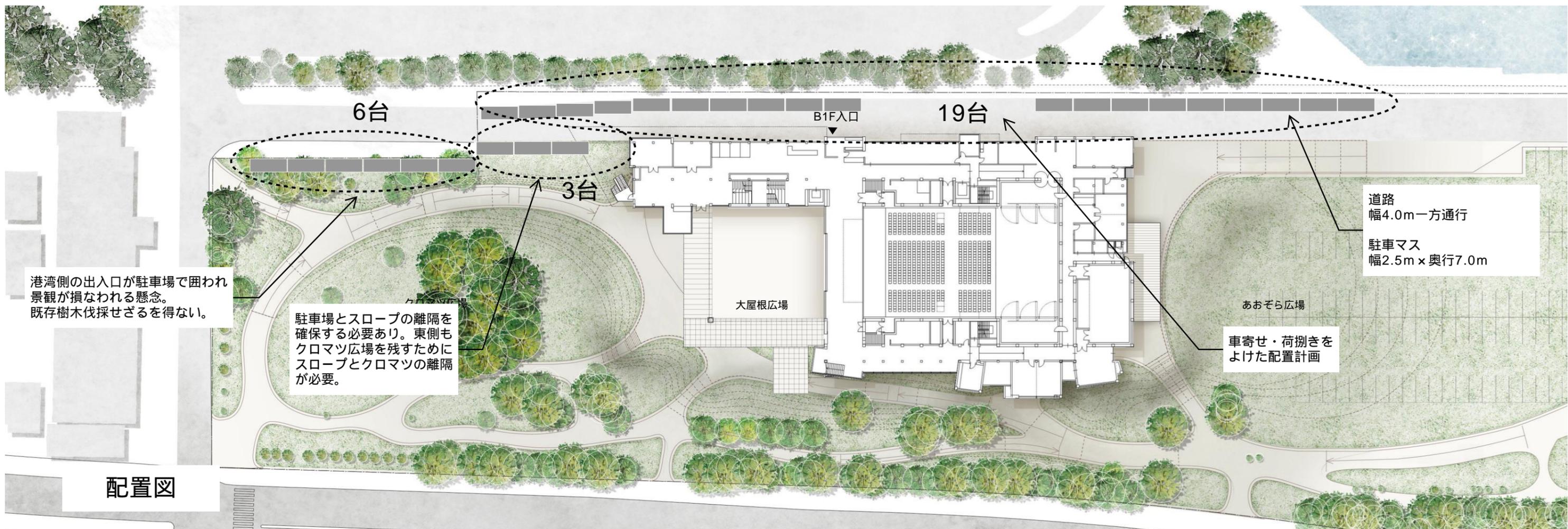
車寄せ：車寄せの明確化

西側園路を利用した車寄せ対応 (上部庇等については今後詳細調整)

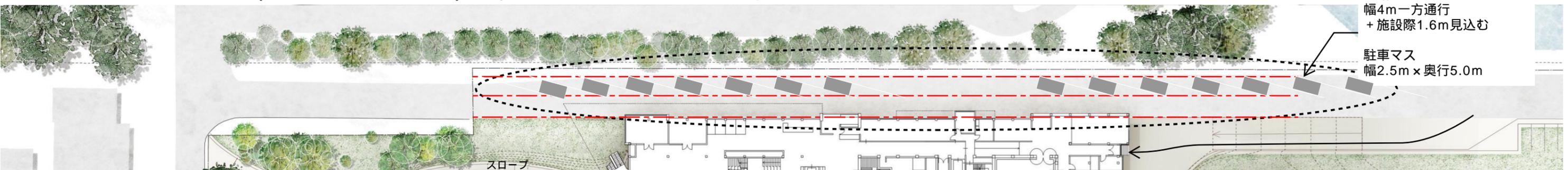


配置図

建物まわりの駐車場：縦列28台程度確保可能（6台 + 3台 + 19台）



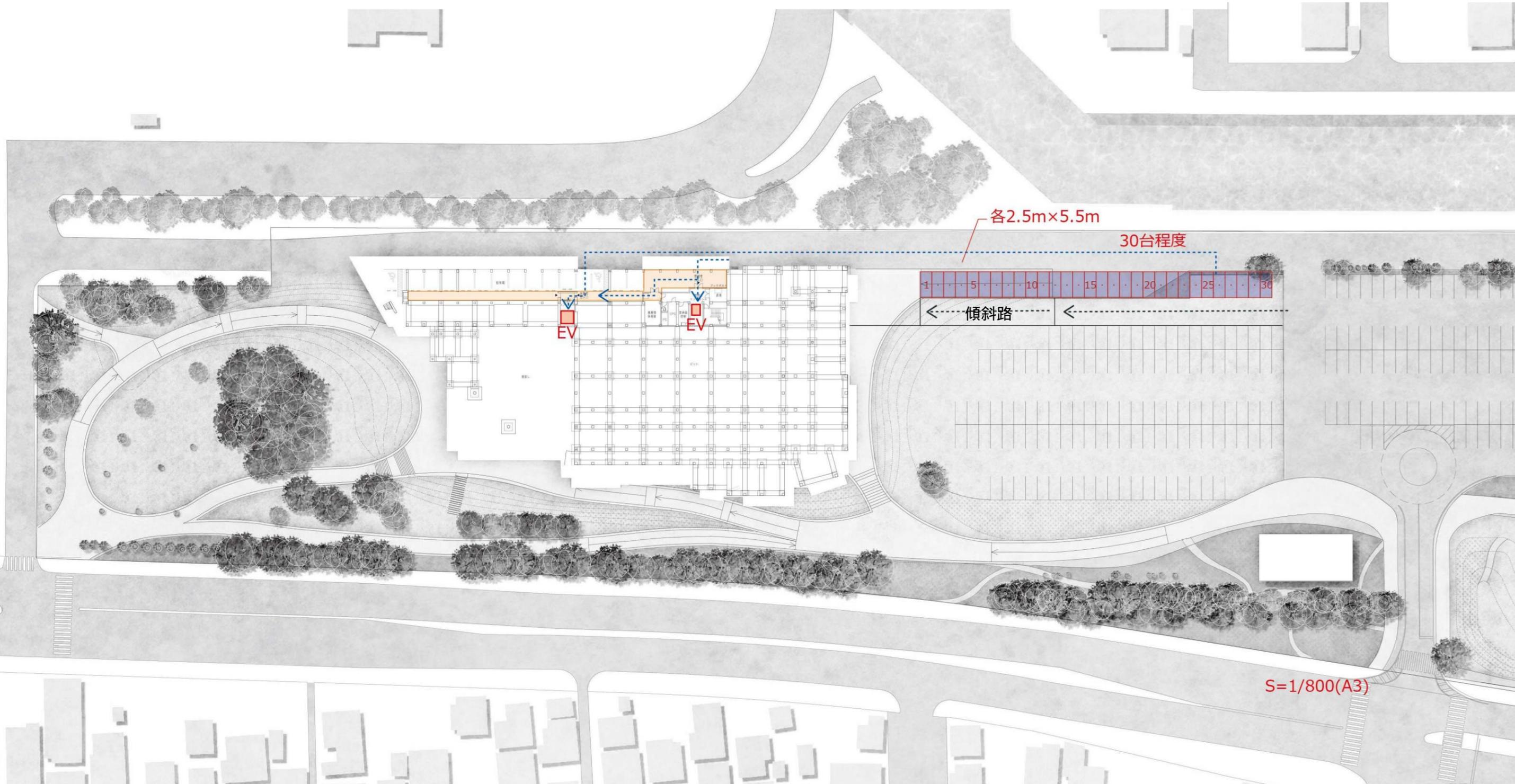
斜め駐車の場合：西側で14台（縦列に比べ3/4程度の効率）程度。施設側も車路として見込めるかどうか及び寸法の詳細の確認が必要



建物まわりの駐車場について

建物北西部、スロープより西側に常設駐車場を設ける案

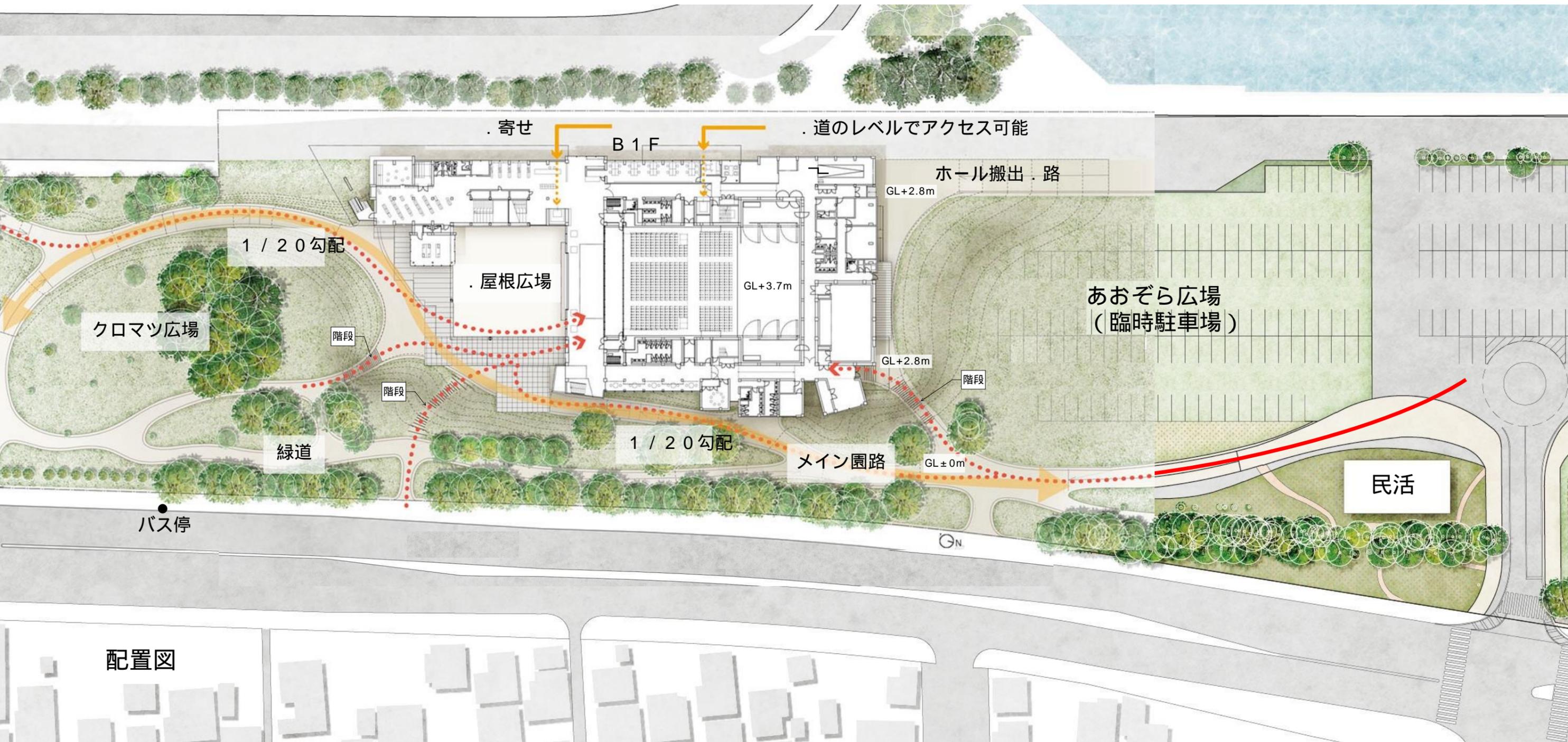
- ・西側のEVに段差なくアクセス可能
- ・スロープより西側とすることであおぞら広場側の景観を保つことが可能。(樹木等の植樹が必要。)
- ・臨時の際には臨時駐車場の車両動線と搬出入動線の交錯を避ける交通整理が必要

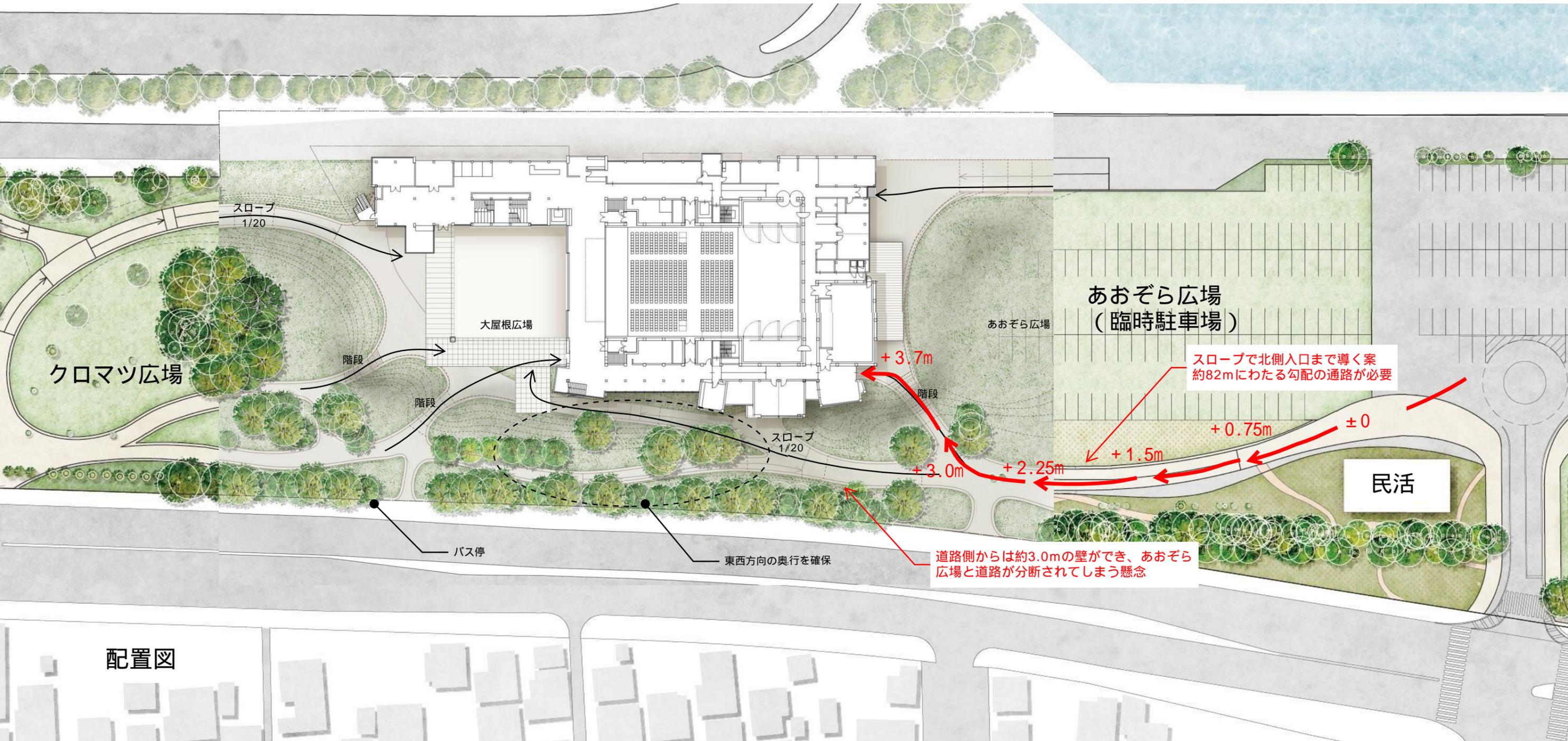


2) 課題点に対する改善案

北西側のバリアフリー動線

現状案：

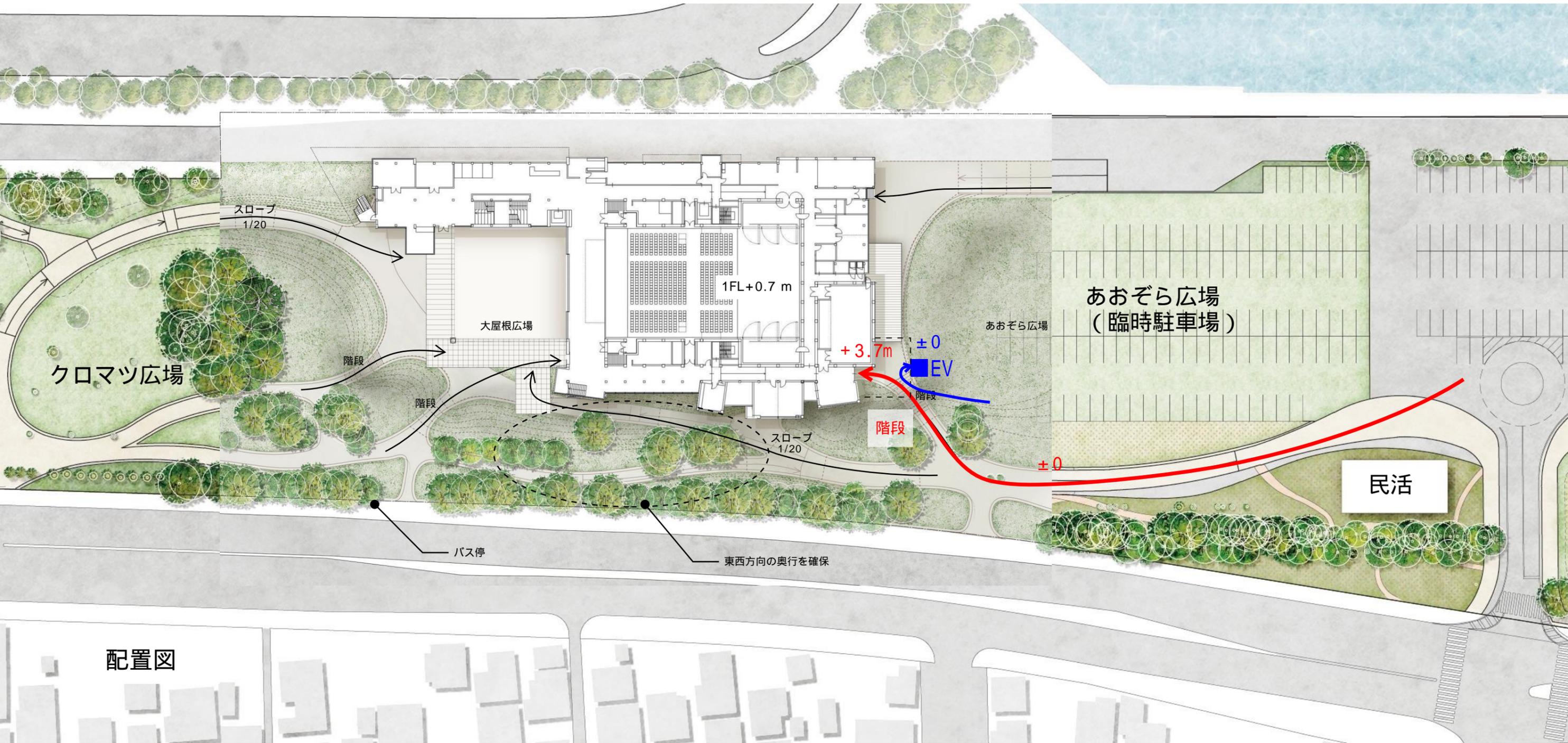




配置図

建物北側の主動線：北東部エントランスへのバリアフリー検討

エレベーター



配置図

2) 課題点に対する改善案

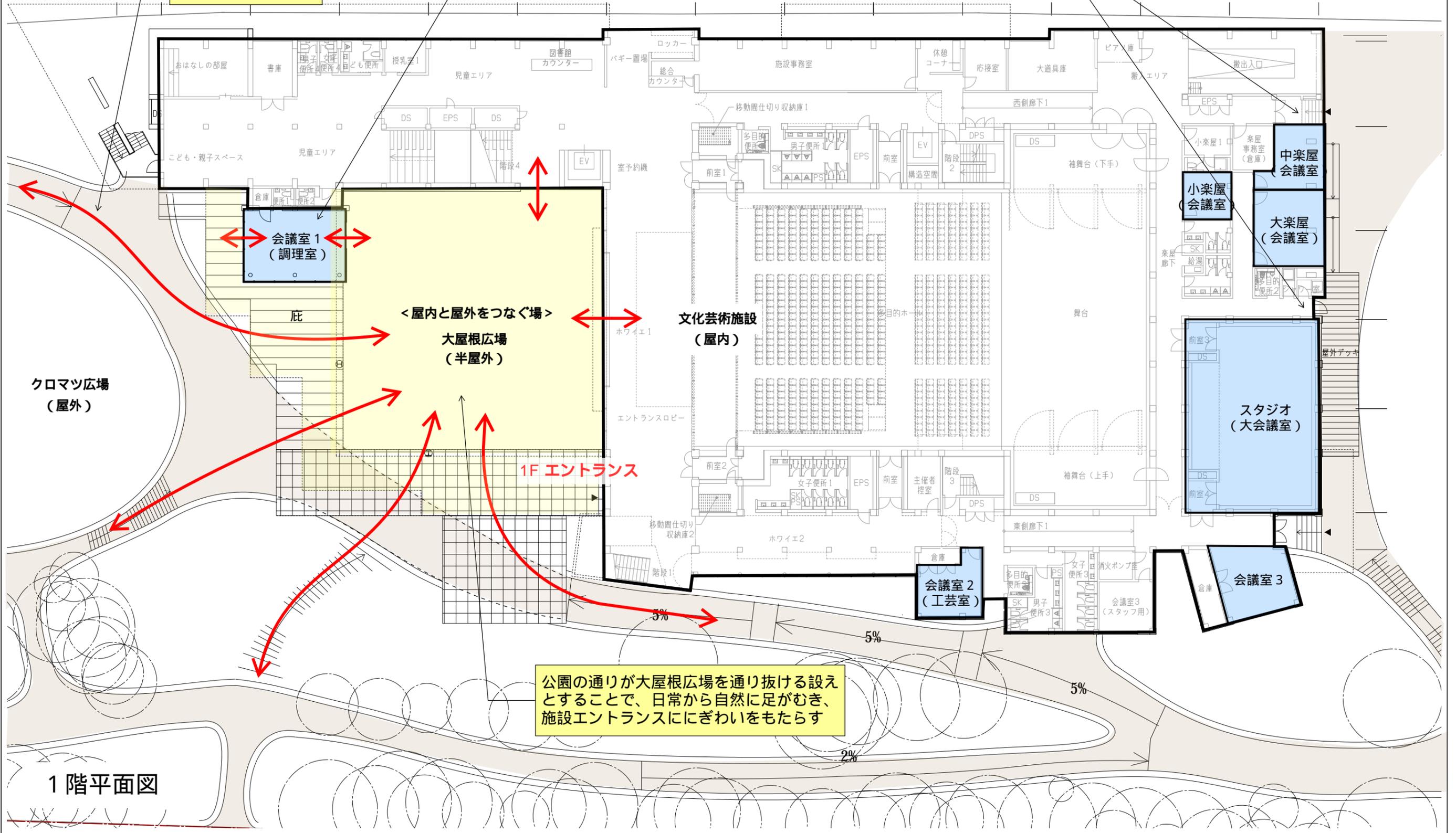
建物と公園のつながり

貸室として利用できる会議室

・日常からにぎわいをもたらす工夫
(公民館利用室を大屋根広場に面して配置)
・大屋根広場の開放感を阻害しない

イベント利用の際のケータリング等
用の裏動線確保

キッチンカーなどの
車両通行も可能



会議室1
(調理室)

<屋内と屋外をつなぐ場>
大屋根広場
(半屋外)

文化芸術施設
(屋内)

スタジオ
(大会議室)

会議室2
(工芸室)

会議室3

中楽屋
会議室

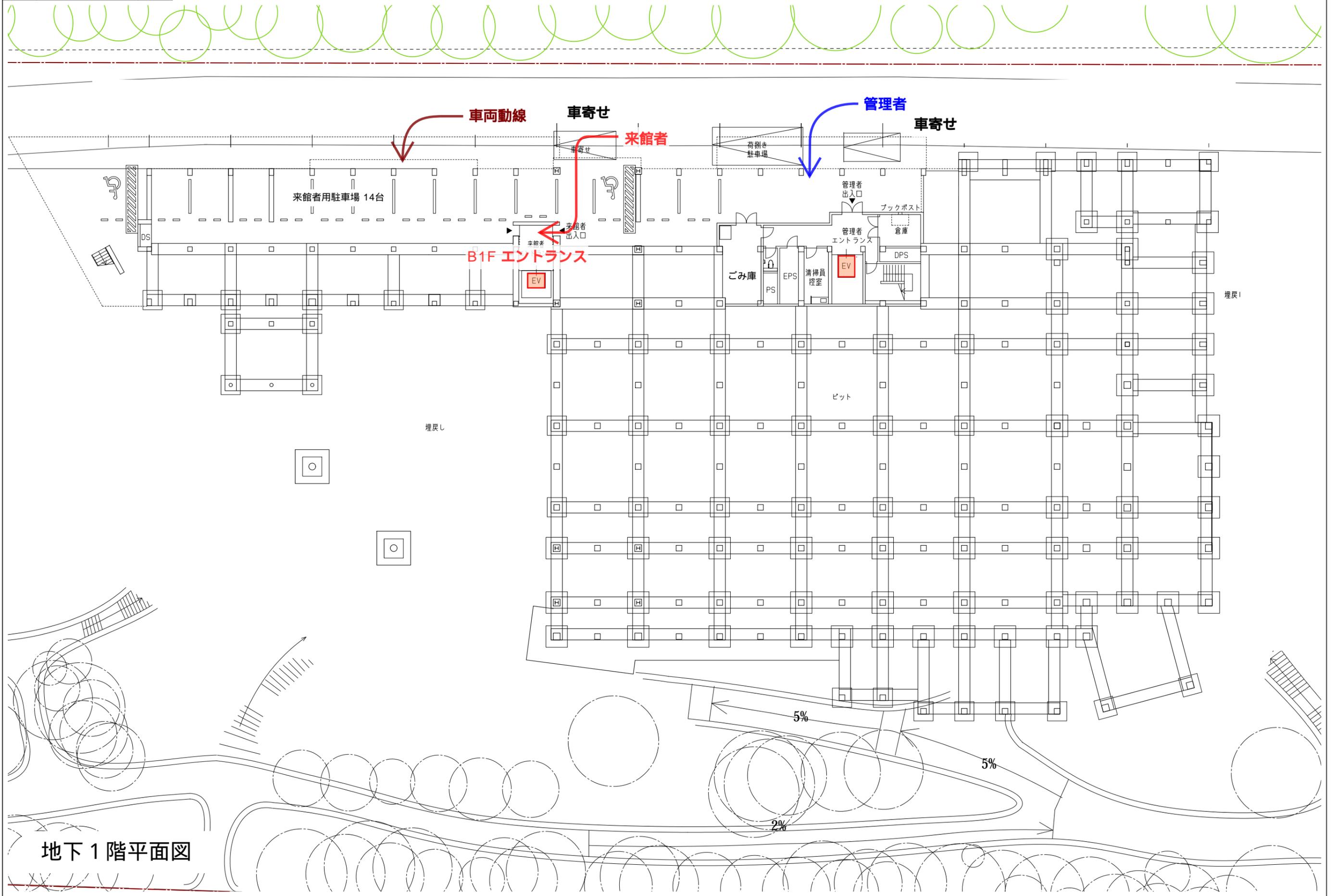
大楽屋
(会議室)

小楽屋
(会議室)

公園の通りが大屋根広場を通り抜ける設え
とすることで、日常から自然に足がむき、
施設エントランスににぎわいをもたらす

1階平面図

3) 基本設計書（案）について



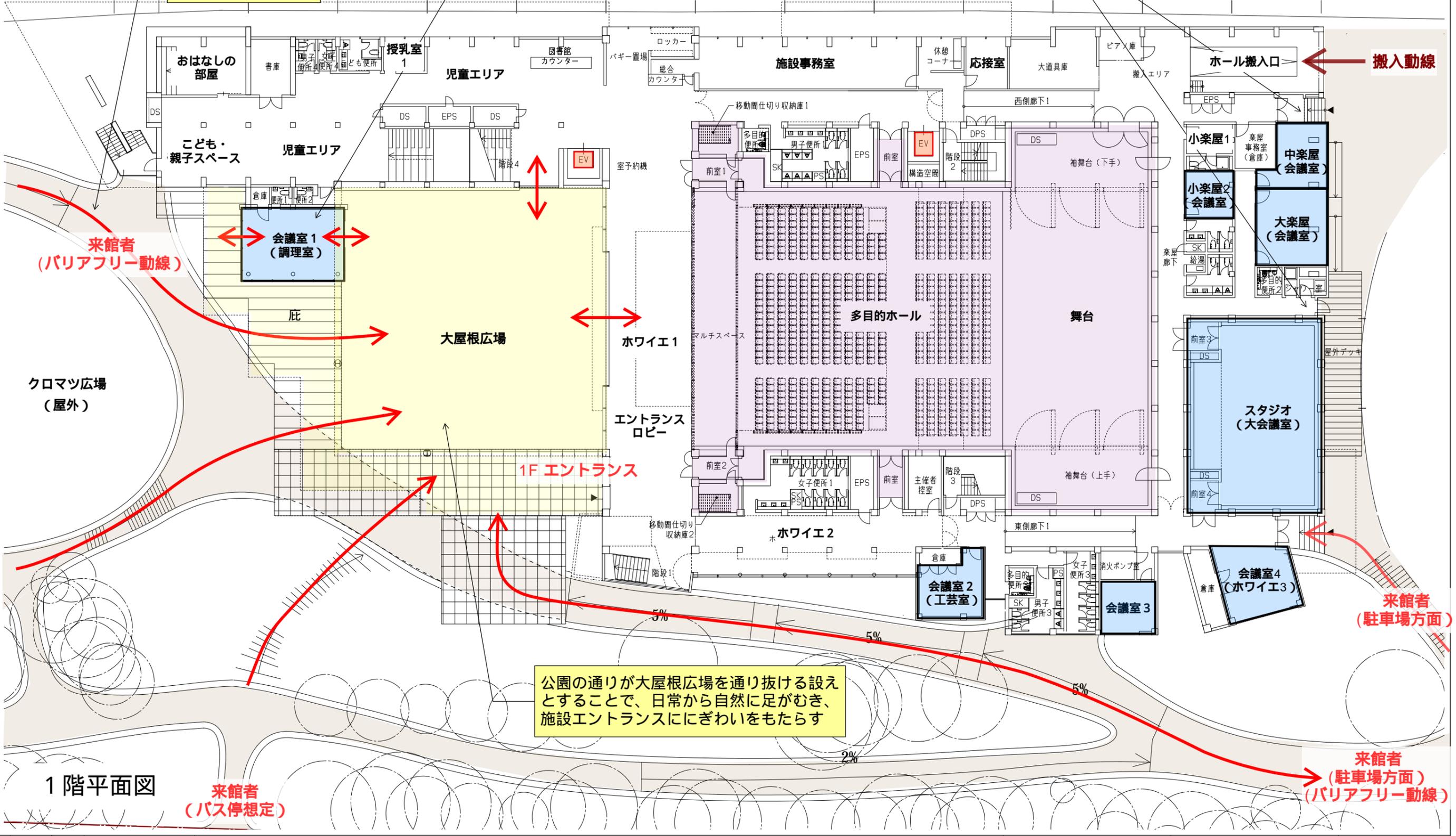
地下1階平面図

会議室として利用できる貸室

・日常からにぎわいをもたらす工夫
(公民館利用室を大屋根広場に面して配置)
・大屋根広場の開放感を阻害しない

イベント利用の際のケータリング等
用の裏動線確保

キッチンカーなどの
車両通行も可能



来館者
(バリアフリー動線)

搬入動線

会議室1
(調理室)

大屋根広場

ホワイエ1

多目的ホール

舞台

スタジオ
(大会議室)

1F エントランス

エントランス
ロビー

ホワイエ2

会議室2
(工芸室)

会議室3

会議室4
(ホワイエ3)

来館者
(駐車場方面)

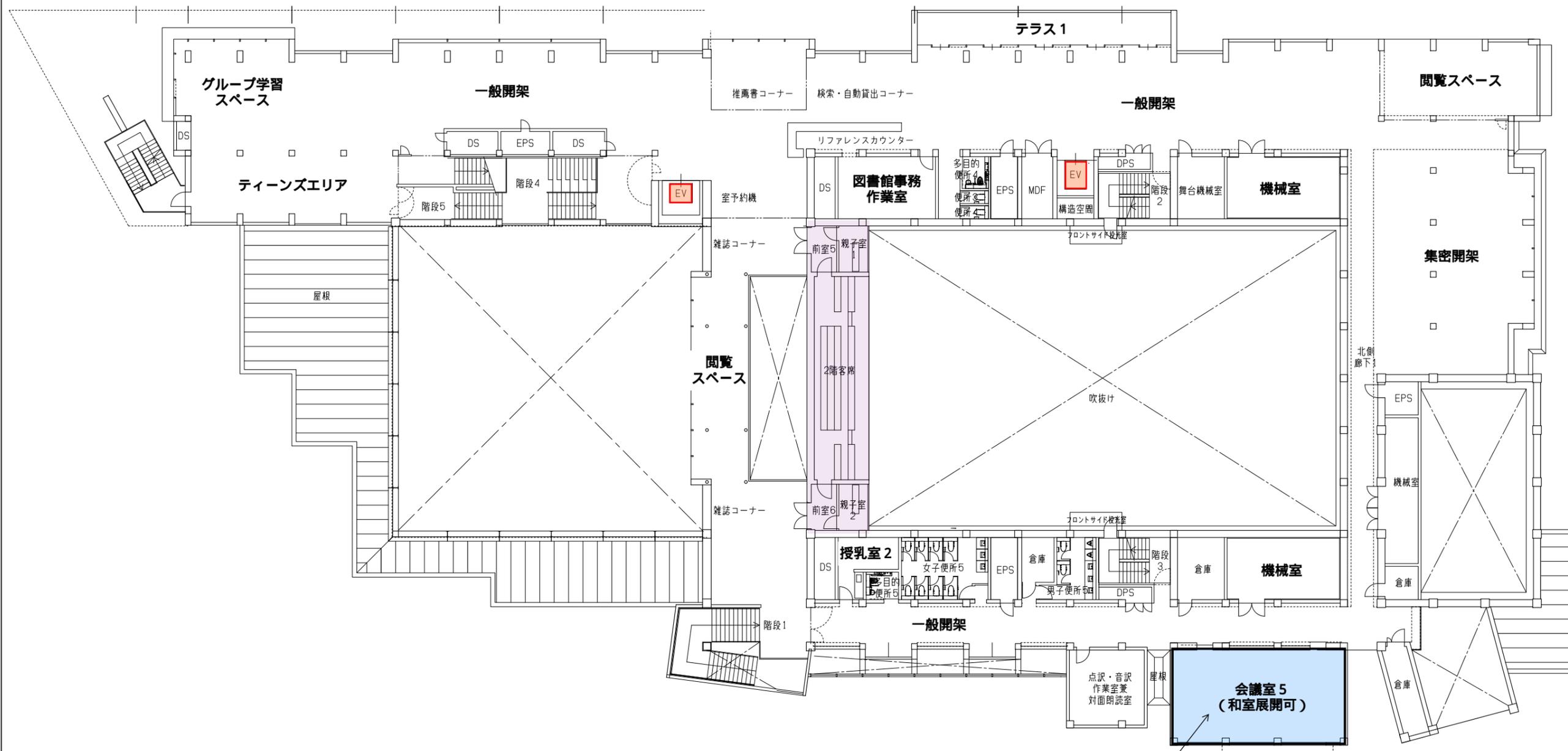
公園の通りが大屋根広場を通り抜ける設え
とすることで、日常から自然に足がむき、
施設エントランスににぎわいをもたらす

1階平面図

来館者
(バス停想定)

来館者
(駐車場方面)
(バリアフリー動線)

会議室として利用できる貸室



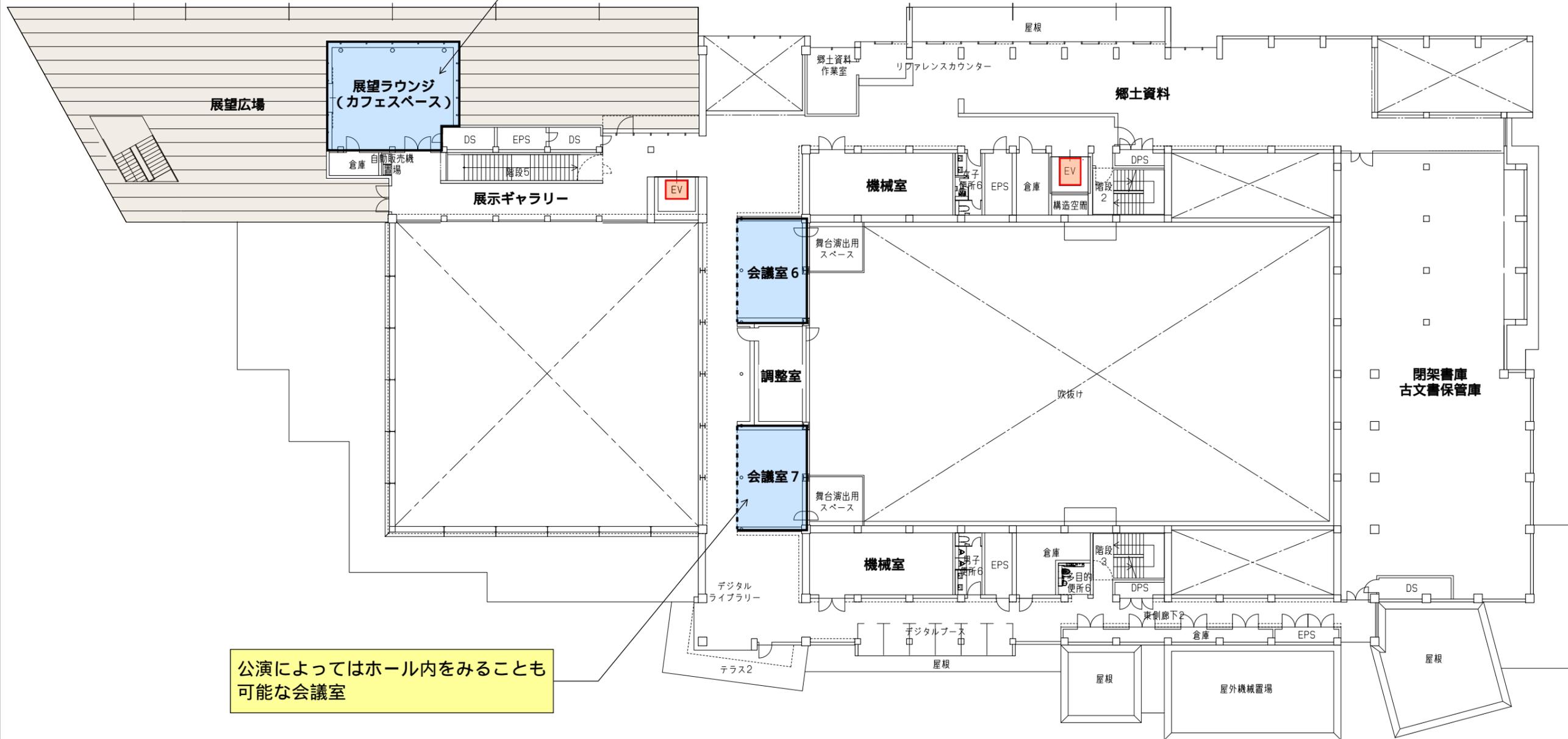
日常利用以外にも災害時などの利用も含め、
使い方により和室にも展開できるよう想定

2階平面図

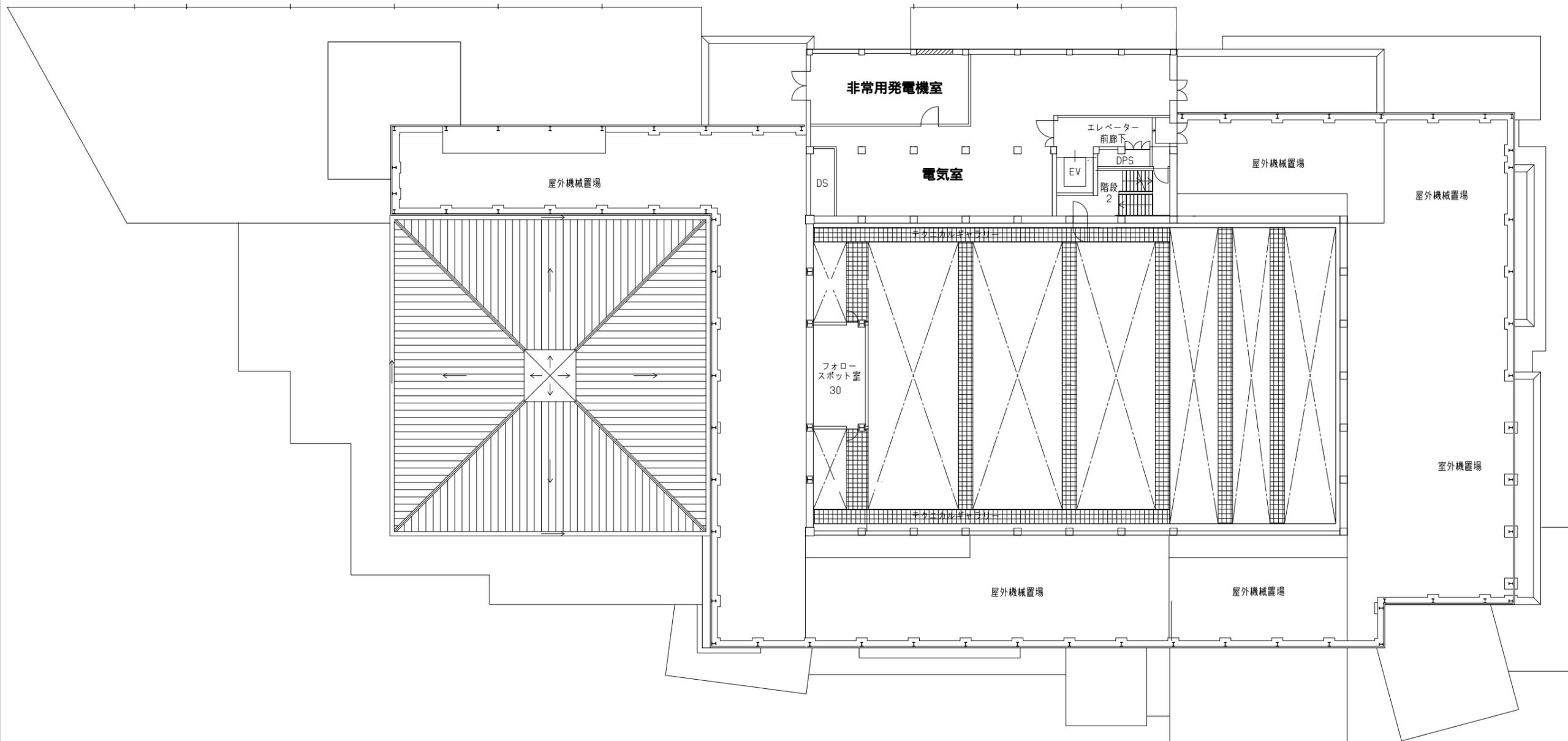
会議室として利用できる貸室

眺めのよい屋内の展望ラウンジ

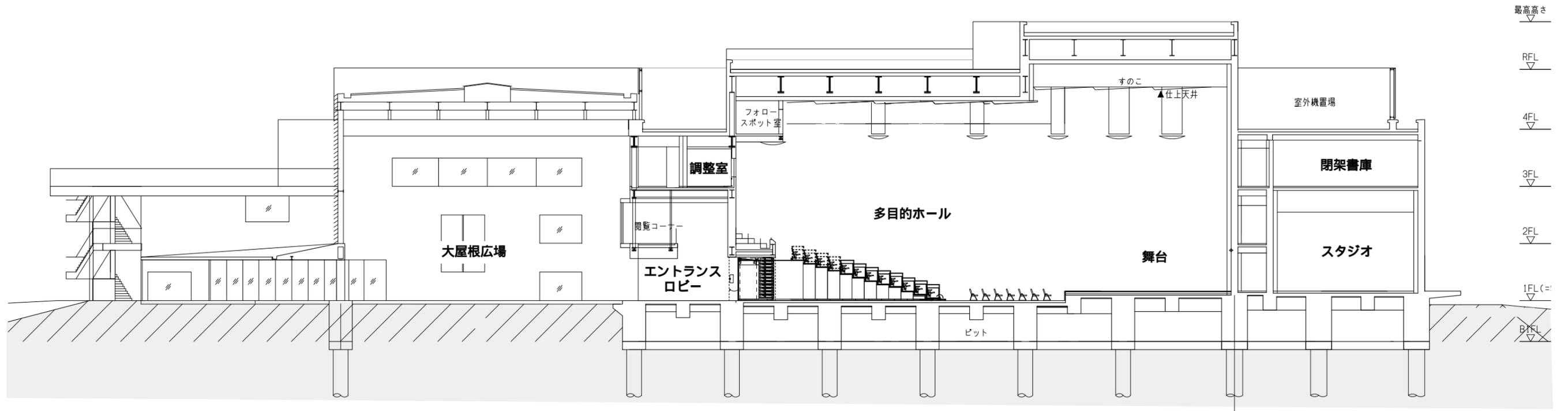
公演によってはホール内をみることも可能な会議室



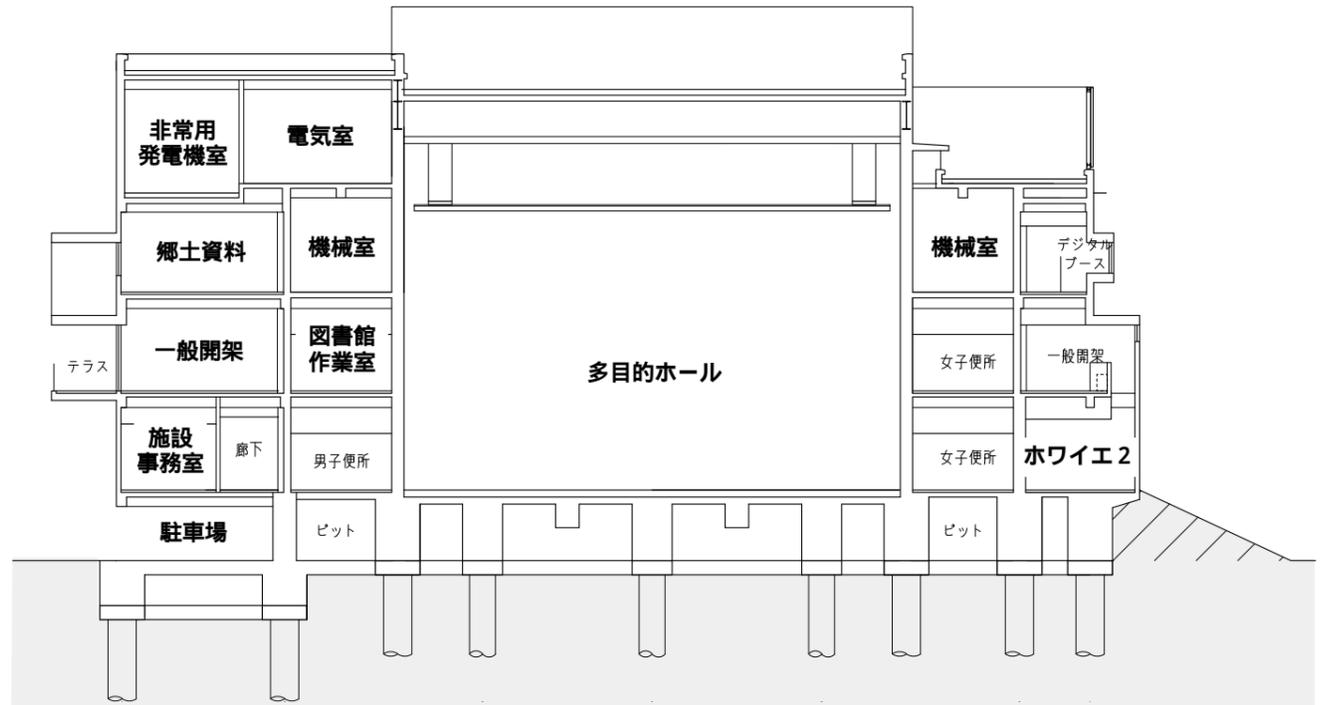
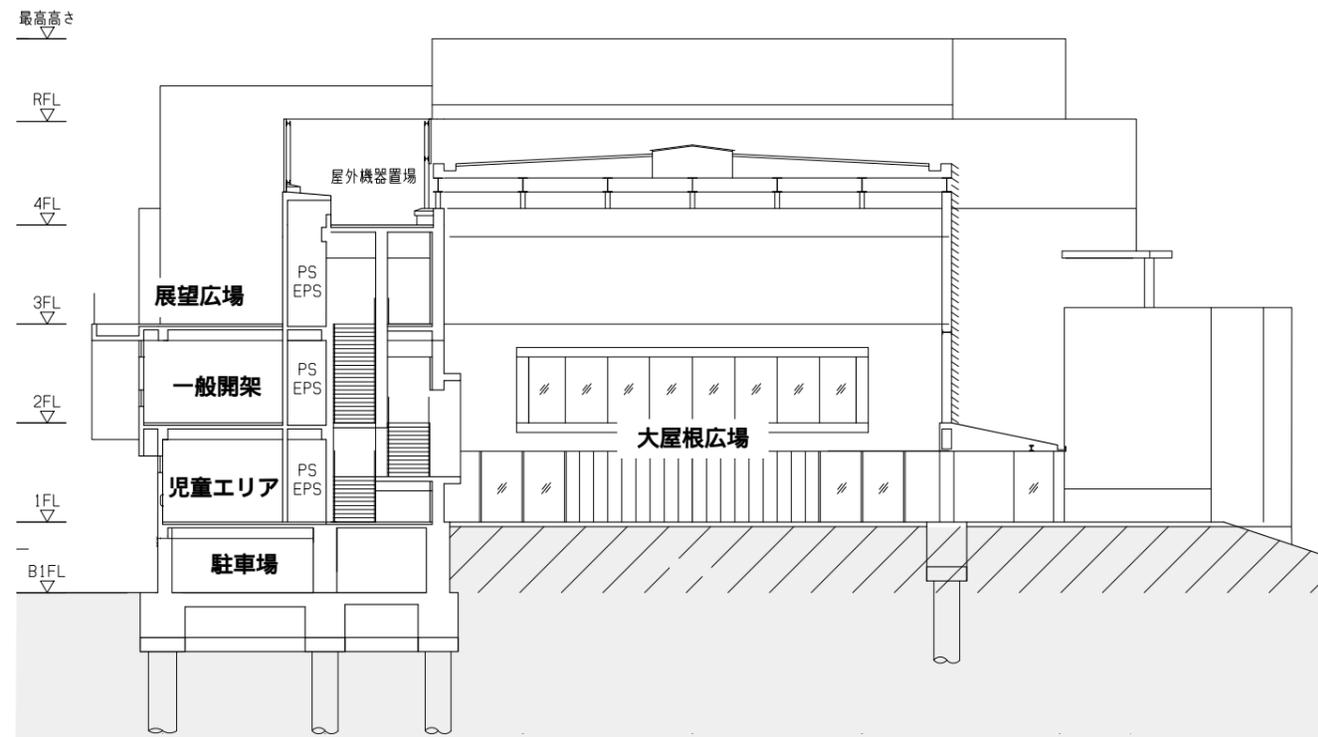
3階平面図



4階平面図



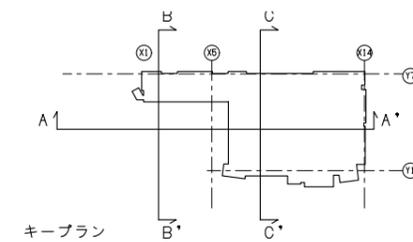
A-A'断面図



B-B'断面図

C-C'断面図

断面図



4) 公園計画について

公園の空間構造

公園の空間構造は、おもに以下の観点のもと設定する。

- 「みなと」と「まち」の結節点に位置している立地ポテンシャル、東側の低層住宅地、北側の吾妻保育園などの周辺環境や公園内の既存の自然環境への十分な配慮
- 公園東側からの車、バス、自転車、徒歩でのアクセス性



Step1:

- 文化芸術施設は、海への眺望を最大限に享受できる公園の南側に配置する



Step2:

- 既存のクロマツをできるだけ残し、その風景を継承する
- 公園全体に広がる活動の場（広場）を配置する



Step3:

- 公園の中央と南北に配置する3ヶ所のメインエントランスと4ヶ所のサブエントランスを配置する
- メインエントランスから文化芸術施設へと導き、各広場にアクセスする園路を設ける

今後、検討を進めていく中で変更が生じる可能性があります。

公園の空間構造

公園全体配置平面図



ランドスケープデザイン方針

方針 変化に富んだ微地形や色とりどりの風景がもたらす心地よいシーケンスのデザイン

- 500mの長い地形を生かし、各所に微地形を設けることで変化に富んだ歩いて心地のよいシーケンスをつくる
- 微地形は、子どもにとっても恰好の遊び場となる
- 既存のクロマツを活かす、様々な花木が広がるなどの風景をつくる

方針 空間を分断せずに、人の往来や交流を生む緩やかなつながりのデザイン

- 微地形や小径、低木などで境界部を区切ることで公園全体での一体性を持たせつつ用途ごとに区切る
- 異なる用途であっても人の往来や交流が生まれるような仕掛けを設ける

方針 3つの「みち」と広い芝生広場を複数設けた大らかなデザイン

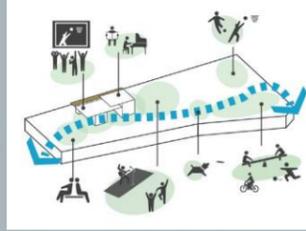
- 建築やキオスク、広場など人が活動する場所を「ステージ」とし、3つの「みち」で全体をつなぐ
- 園路は有機的な線形とし、大小さまざまなイベントが可能な芝生広場を複数設ける

今後、検討を進めていく中で変更が生じる可能性があります。

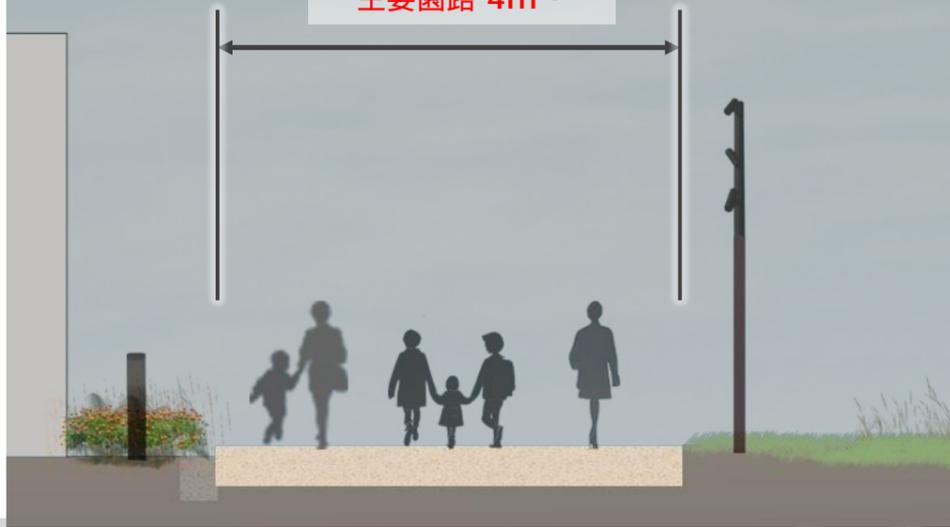
公園の空間構造

園路計画 公園全体を南北につなぐ「大通り」とそれを補完するクロマツ並木の「緑道」、広場の中をめぐる「小径」により、公園全体を回遊を促す

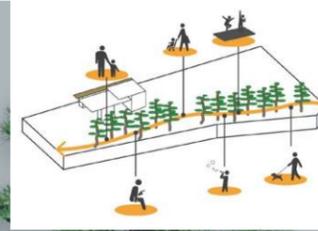
大通り：公園を南北に貫く主動線
(舗装：自然色As)



主要園路 4m~



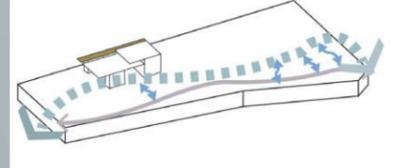
緑道：クロマツ並木の散歩道
(舗装：ILB舗装)



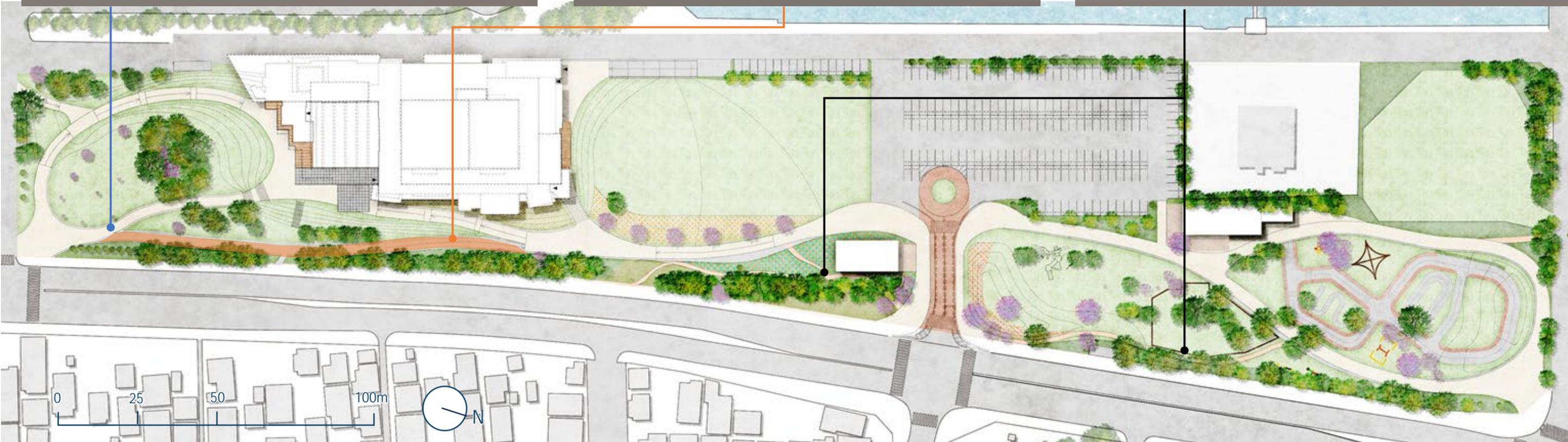
緑道 2m~3m



小径：広場の中をめぐるみち
(舗装：砂利/土系舗装)



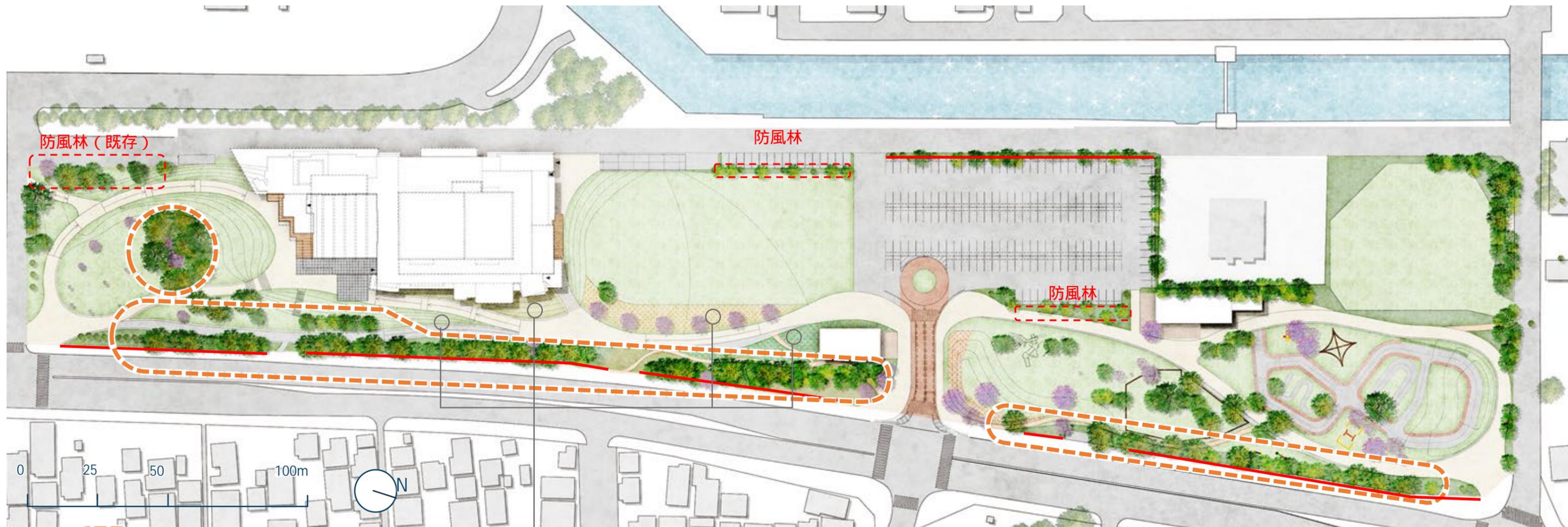
小径 1m~2m



今後、検討を進めていく中で変更が生じる可能性があります。

植栽基本方針

- ・ 高木については、既存樹を活かした植栽計画とし、新植は必要最低限度とする。
- ・ 中低木地被類は飛び出し防止やエントランス周りの顔づくりを目的として配植する。
- ・ あおぞら広場や交通公園、丘の広場は芝生を整備するが、現況緑地となっている部分は極力現状維持とする。



 既存クロマツを生かした緑道

 四季の彩りで賑わいをもたらす植栽

 のびやかな芝生広場

 境界部のバッファとしての植栽



既存のクロマツ、サクラはできるだけ保全する
今後、検討を進めていく中で変更が生じる可能性があります。



公園エントランスから文化芸術施設までは四季を感じられる彩り豊かな植栽とする



各広場はのびやかな芝生広場とし様々なアクティビティを支える空間とする



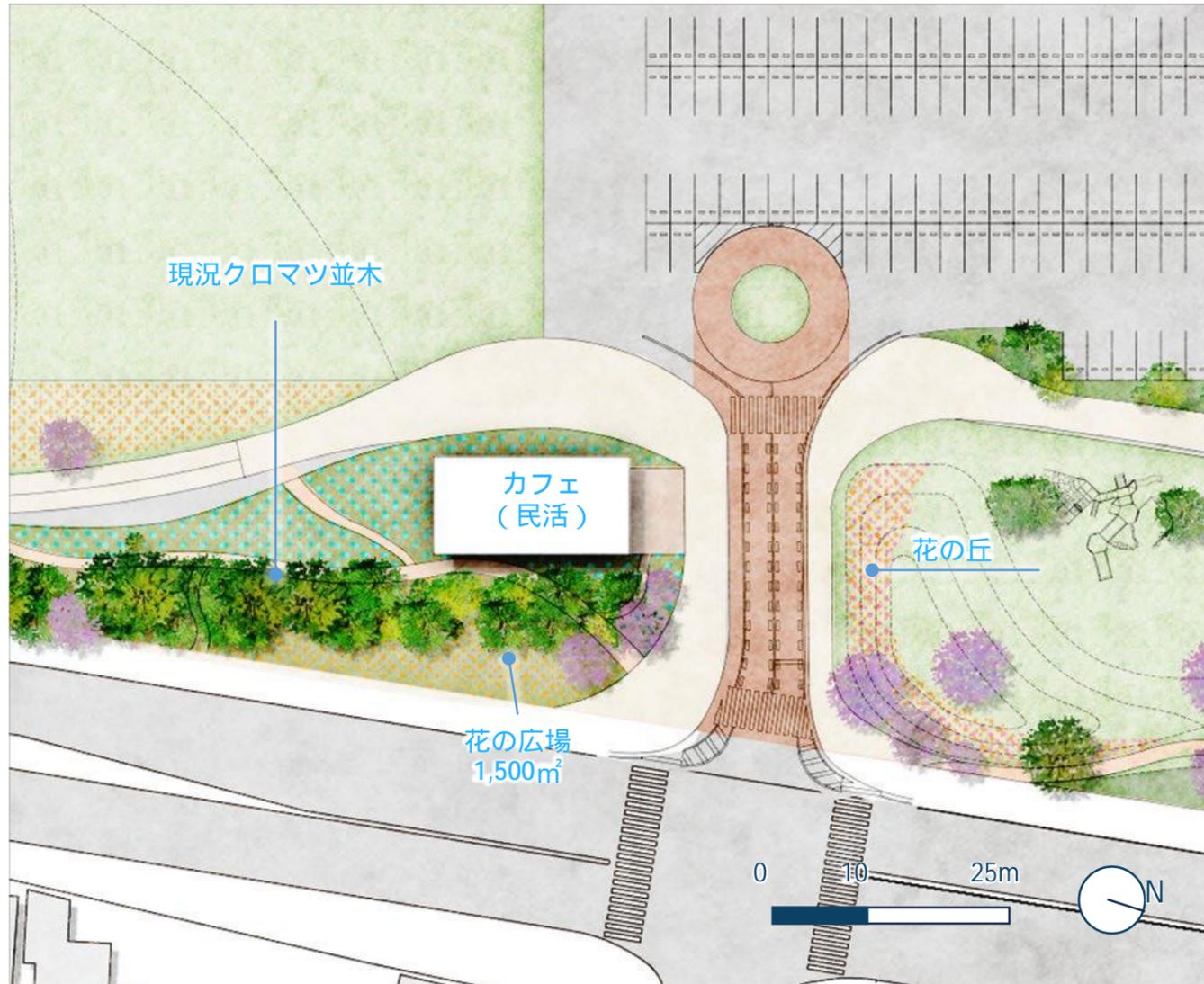
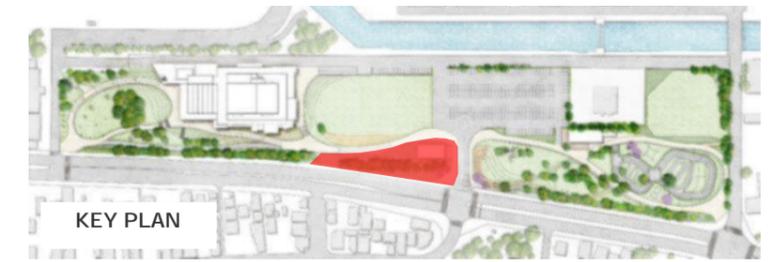
県道の境界沿いは、主に飛び出し防止を目的として、低木(シャリンバイなど)を植える

エリア別整備方針

メインエントランス 花の広場 / 丘の広場

整備方針

- ・ 公園エントランスとして花木が広がる空間 (1,500m²)
- ・ 南側は四季を楽しむ空間として駐車場から文化施設までのアプローチを整備
- ・ 北側は起伏のある花咲く丘を設け、出入口の南北で一体的なエリアとする
- ・ 民間活用としてカフェ整備を提案
- ・ 現況クロマツ並木を可能な限り保全



アクティビティイメージ



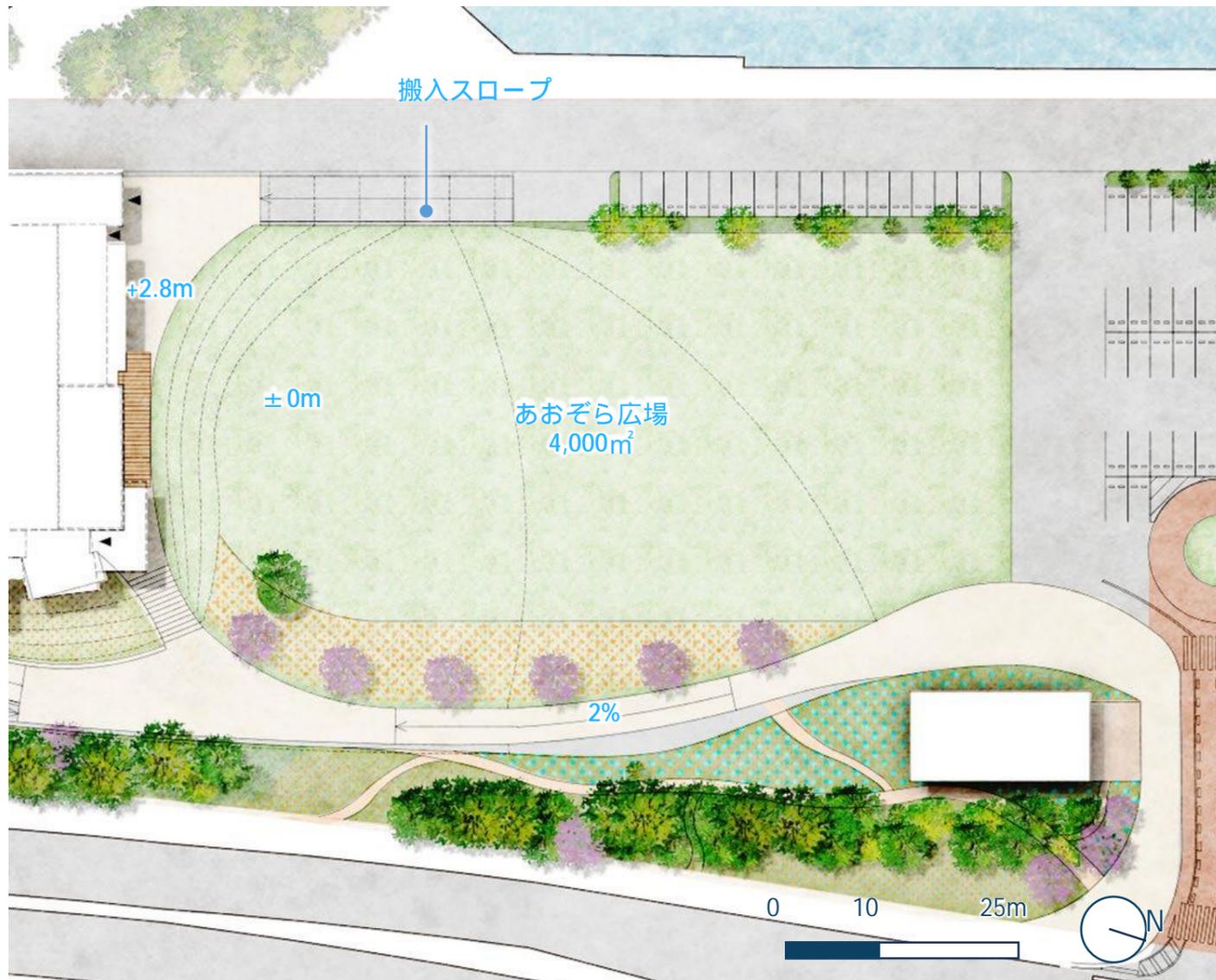
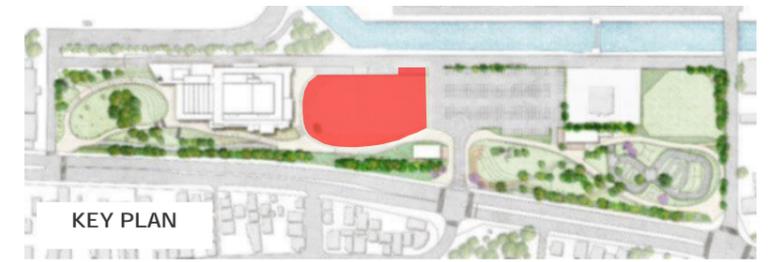
今後、検討を進めていく中で変更が生じる可能性があります。

エリア別整備方針

あおぞら広場

整備方針

- ・ 公園内最大の広場 (4,000m²)
- ・ 音楽フェスやフードフェスなど大規模イベントも催行可能
- ・ 市民参加型で育てていくまちの広場として大らかな空間を確保
- ・ ホールでのイベント時は仮設駐車場 (130台) として活用



今後、検討を進めていく中で変更が生じる可能性があります。

アクティビティイメージ



エリア別整備方針

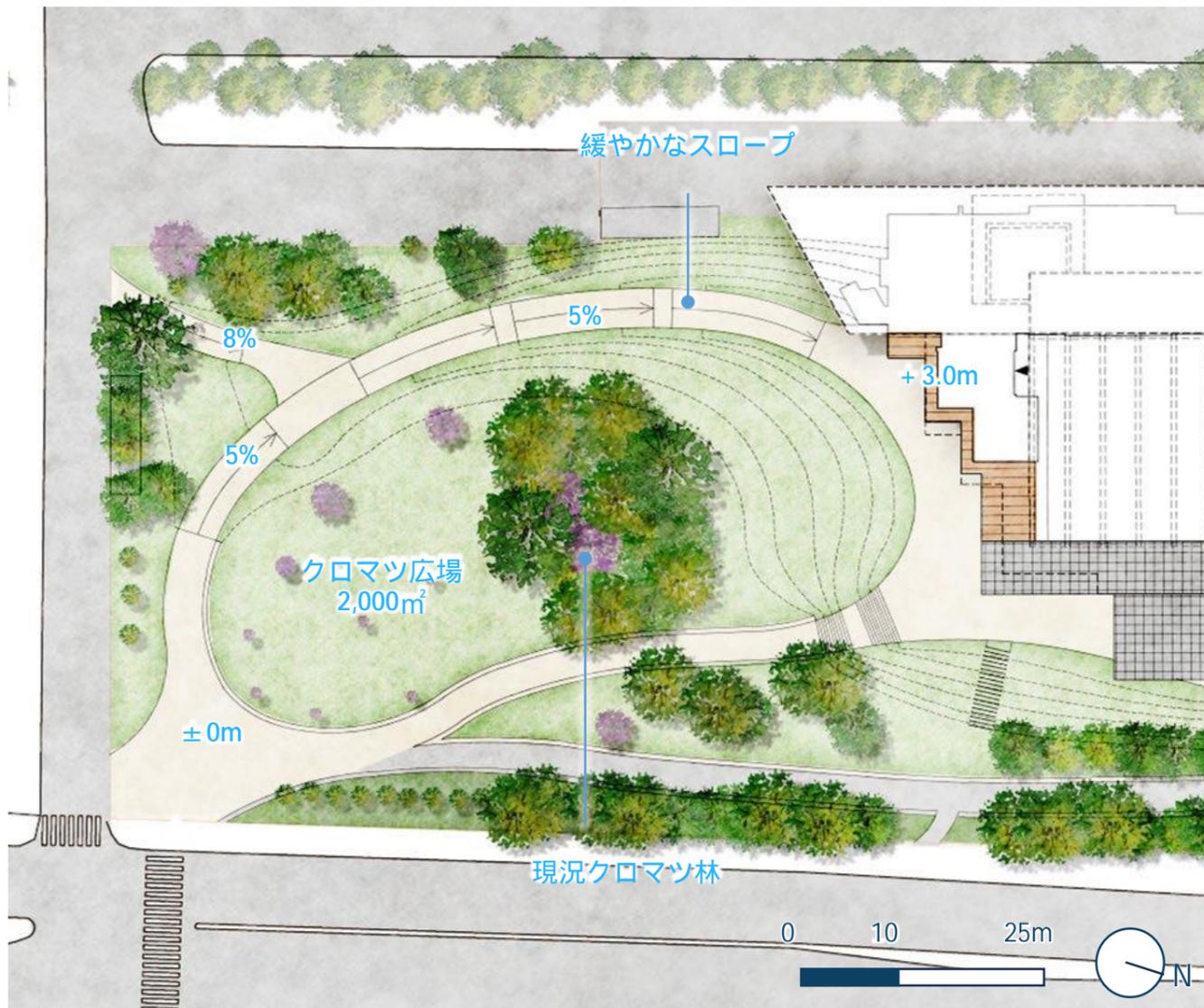
クロマツ広場

整備方針

- ・まちに対して開けた南側のエントランス
- ・+3mの大屋根広場へはバリアフリー動線として緩やかな勾配のスロープ
- ・スロープ幅員4m以上（キッチンカーも通行可）
- ・現況クロマツを可能な限り残す
- ・500m²の広場は静かな落ち着いた空間



アクティビティイメージ



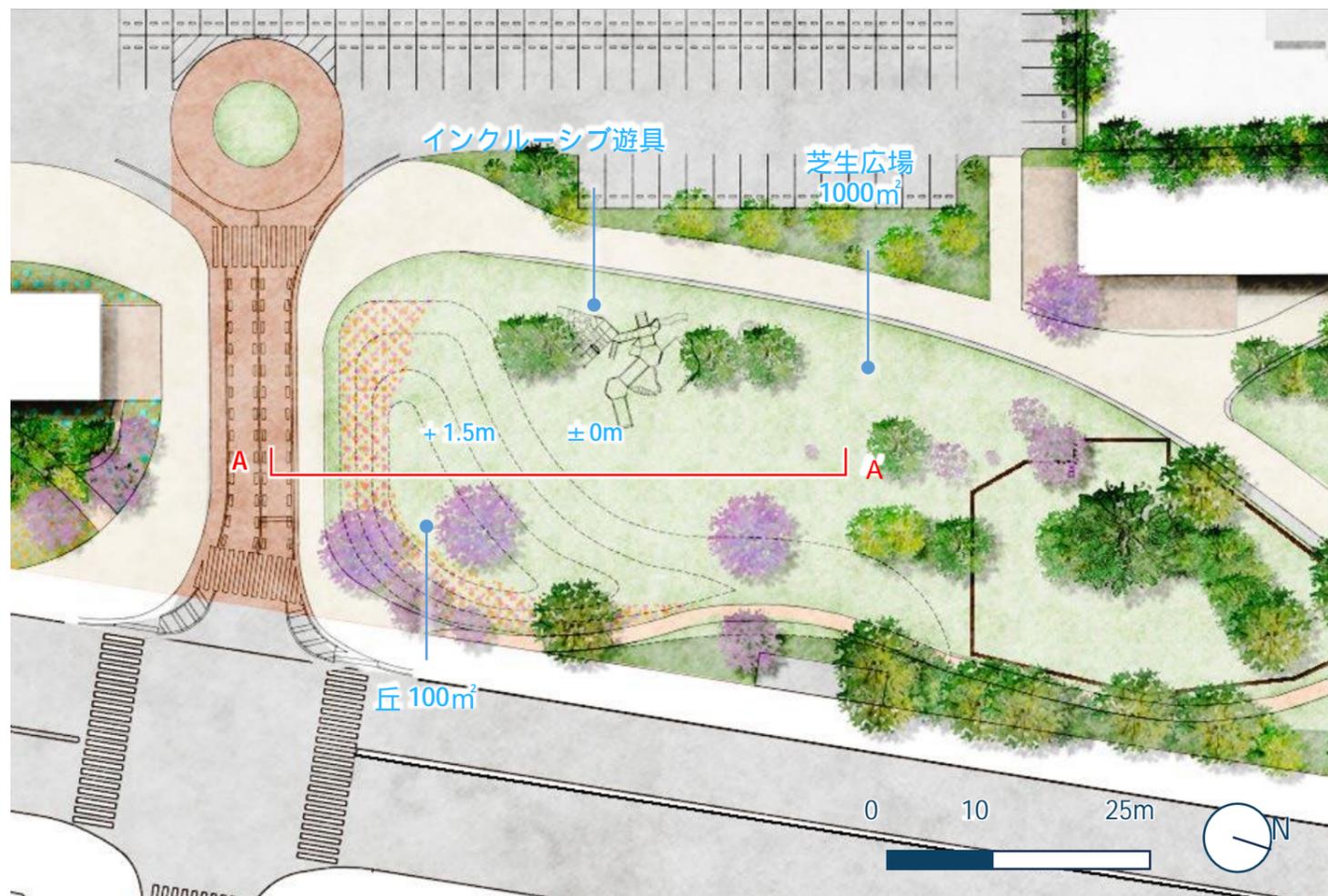
今後、検討を進めていく中で変更が生じる可能性があります。

エリア別整備方針

丘の広場

整備方針

- ・子どもたちがのびのびと駆け回る小高い丘に囲まれた芝生広場
- ・インクルーシブ遊具を新設配置



アクティビティイメージ



親子で遊ぶ



インクルーシブ遊具で遊ぶ



斜面を駆けのぼる



丘の上で休憩



エリア別整備方針

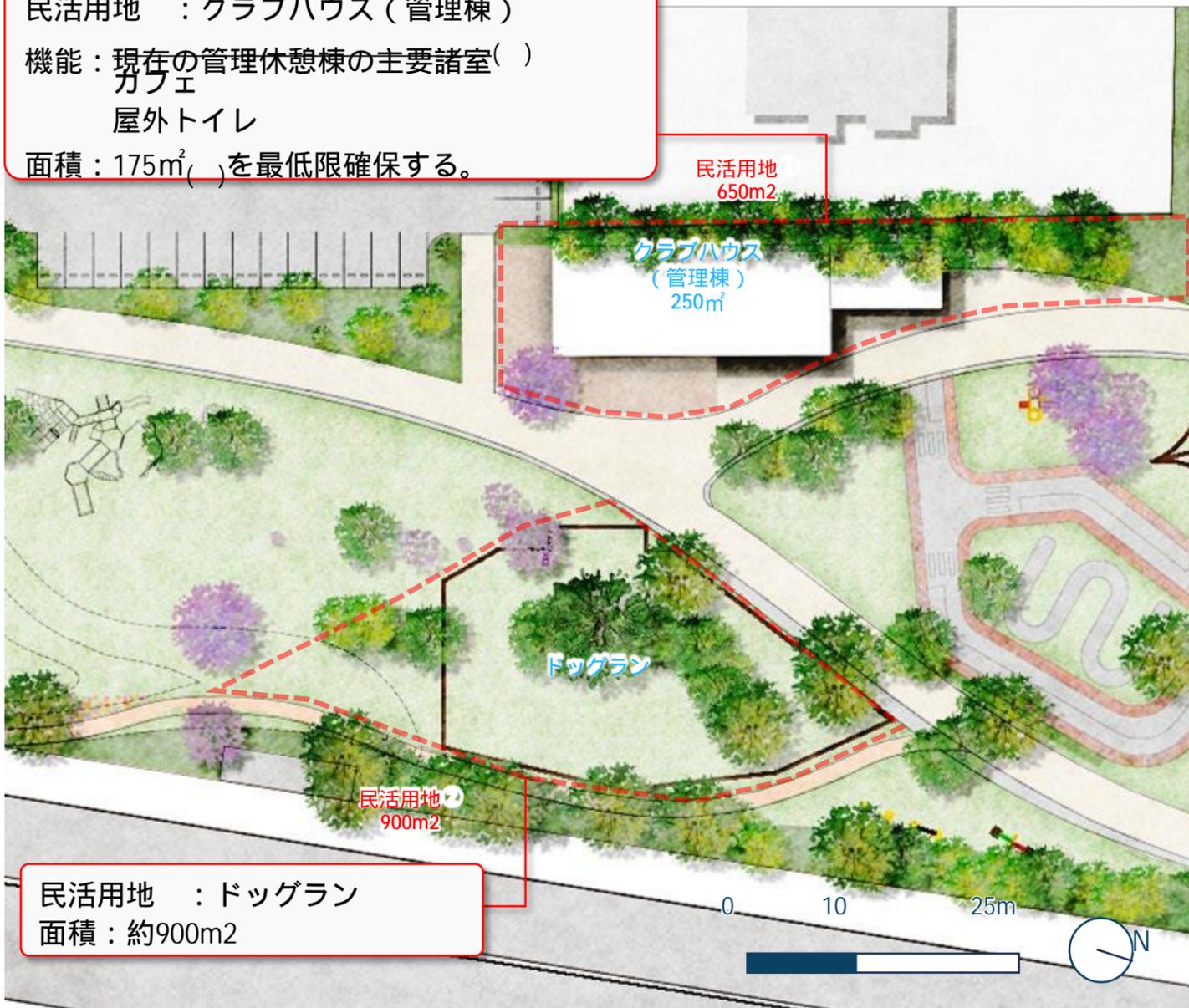
ドッグランと管理施設

整備方針

- ・公園の北側の拠点としてのクラブハウス、ドッグランを配置
- ・交通公園とドッグランの管理機能を完備
- ・民間活力を活用した飲食施設の導入を検討



民活用地 : クラブハウス(管理棟)
 機能: 現在の管理休憩棟の主要諸室()
 カフェ
 屋外トイレ
 面積: 175m²()を最低限確保する。



民活用地 : ドッグラン
 面積: 約900m²

アクティビティイメージ



今後、検討を進めていく中で変更が生じる可能性があります。

エリア別整備方針

交通公園

整備方針

- ・現在の交通公園を再整備
- ・児童が交通ルールを学び、乗り物の練習をできる空間
- ・交通安全教室の開催
- ・遊具広場には既存遊具を配置



アクティビティイメージ

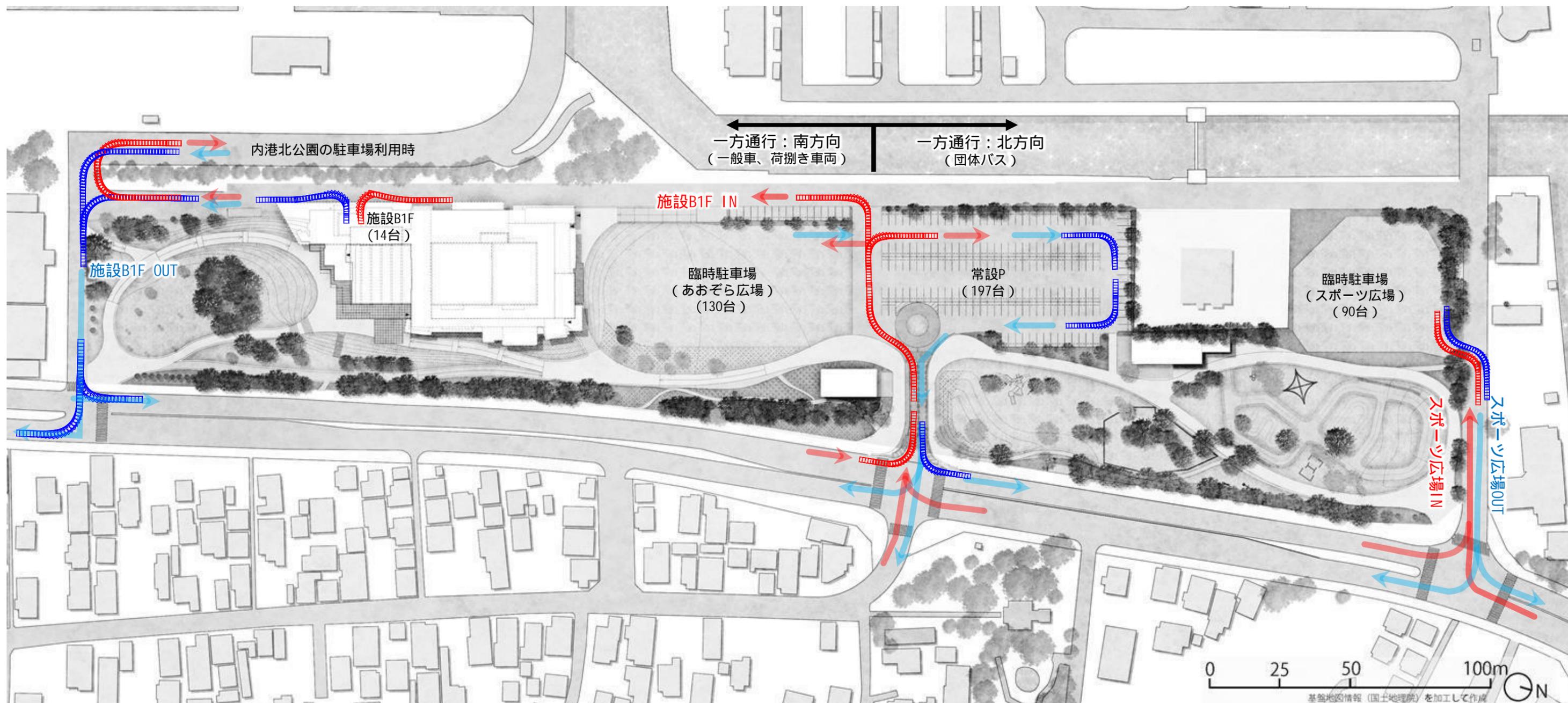


今後、検討を進めていく中で変更が生じる可能性があります。

動線計画

一般車

- ・ 常設駐車場、あおぞら広場（臨時） : 中央交差点よりIN・OUT
- ・ 施設B1F駐車場 : 中央交差点よりIN / 南側交差点よりOUT
- ・ スポーツ広場（臨時） : 北側交差点よりIN・OUT
- ・ 西側通路は、常設Pから南北それぞれで一方通行運用とする

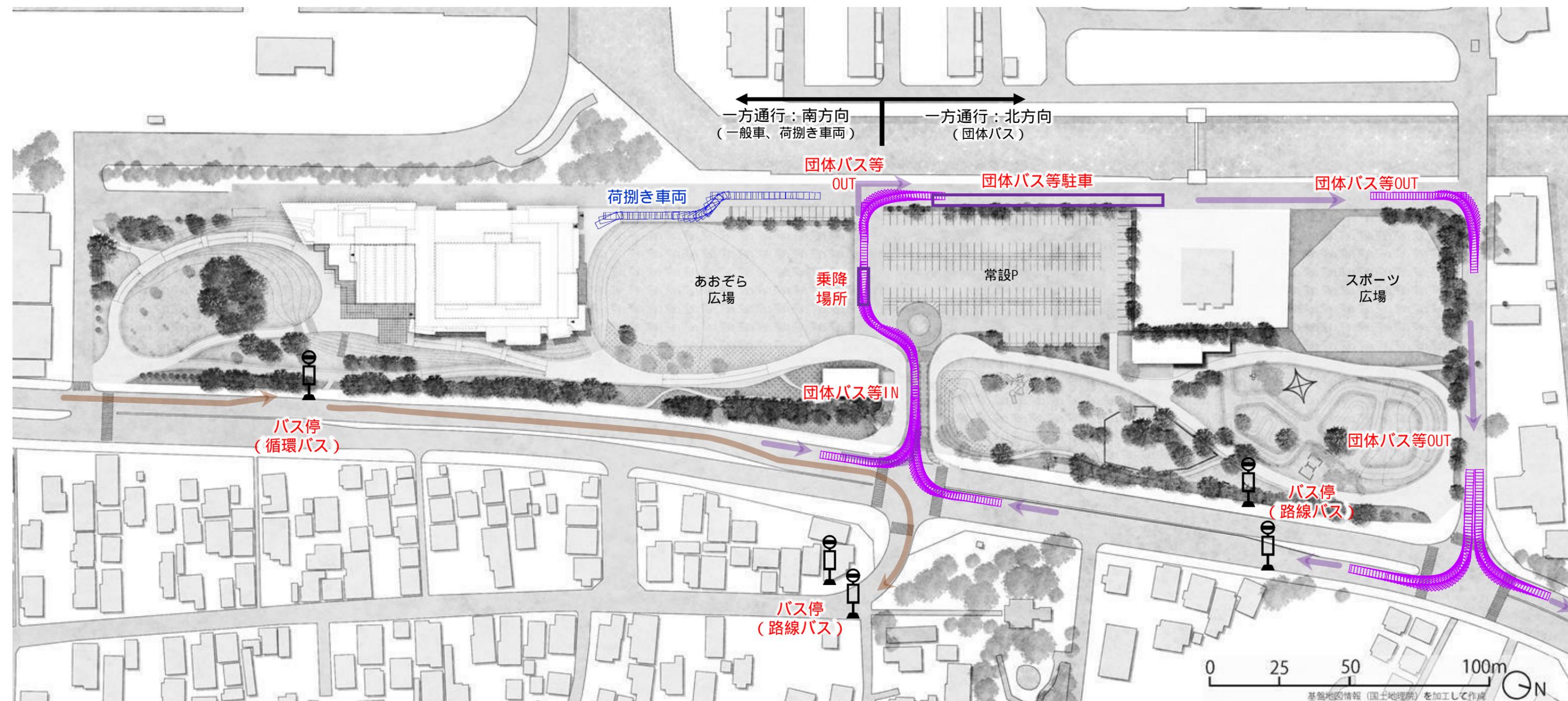


今後、検討を進めていく中で変更が生じる可能性があります。

動線計画

バス

- ・循環バス：バス停は県道沿いに設置。
- ・施設利用者の団体バス等：中央交差点IN / 北側交差点OUT
園路内にバス乗降場所を設置
駐車スペースは西側通路沿い



今後、検討を進めていく中で変更が生じる可能性があります。

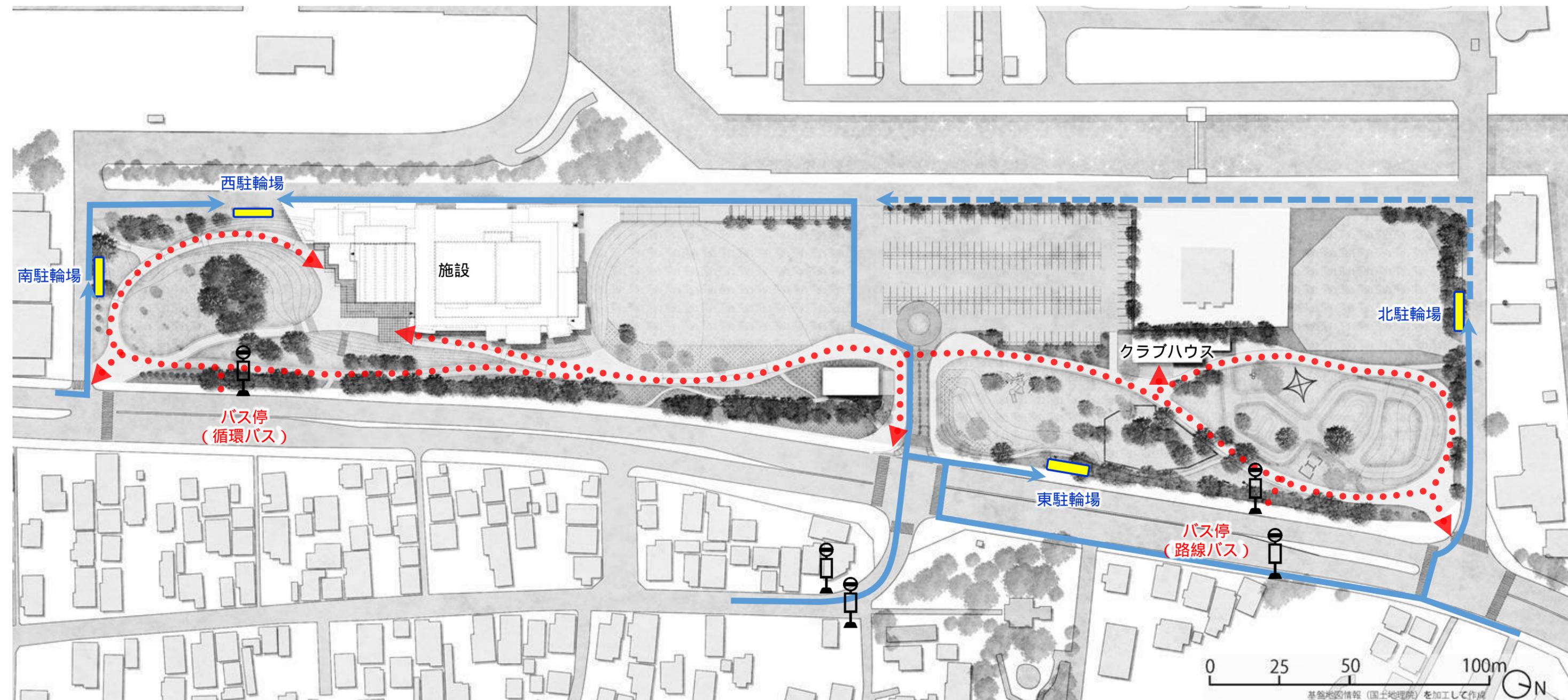
動線計画

自転車 

- ・公園の東西南北位置の施設、各広場付近に駐輪場を4か所配置する
- ・自転車動線は公園外周道路および中央の進入路とし、園路の通行は禁止する

移動等円滑化経路 

- ・県道側の北、中央、南の公園出入口から文化芸術施設及びクラブハウスへのへの1以上の動線確保する



今後、検討を進めていく中で変更が生じる可能性があります。